



カリフォルニアの風

サンフランシスコ日本語補習校 令和3年4月号

児童・生徒の皆さんへ

いよいよ令和3年度・日本語補習校の授業が始まりました。昨年度から続くコロナ禍で、オンラインによる授業でのスタートですが、皆さん、お変わりありませんか。先週は皆さんに新しい教科書を渡すことができうれしく思いました。きっとページをパラパラとめくってみて、新しい発見があったのではないのでしょうか。新しい教科書との出会いを楽しんで欲しいと思います。

長く続くステイホームの生活で、ストレスを感じている人もいると思います。人を含め生物は生きていく上で、大なり小なりのストレスを抱えているようです。そのストレスを、自分の成長の機会として生かしていければいいなと思います。

私たち補習校の先生たちは、オンラインでの授業を皆さんとしていく中で、多くのことを学習しました。画面と音声だけの授業で、「どうしたら、みんなにわかりやすい授業をつくってやれるだろう」「どうやったら、みんなが自分の考えをもったり、深めたりできるかな」と、考えてきました。授業で先生用のデジタル教科書を使ったり、先生の手元を映す書画カメラや白板を使ったりして、わかりやすい授業を工夫しました。これからも、ZOOMを使って友だちどうしや皆さんと先生のやり取りを通して、皆さんの感じる心や考えを深める学習を目指していきます。学習内容をより理解して、自分の考えを深める上でも、授業中に積極的に発言するように心がけて欲しいと思います。

授業中も授業以外の児童会活動や生徒会活動、集会活動などのいろいろな場面でも、多くの人たちと交流できればいいなと思っています。いろいろな機会に、笑顔で友だちや先生と言葉のやり取りをして素敵な学習をつくっていきましょう。

私たち補習校の計画は、集中学習が終わる6月末まではオンラインでの授業です。皆さんが楽しみにしている対面授業を、9月から再開できるように努力していますが、まだ学校を借りる見通しがもてていません。これからの授業のことで新しいお知らせがありましたら、皆さんにすぐにお知らせします。

新緑の季節です。新しい学年・新しい学級で、新しい人との出会いを通じた授業に楽しんで取り組むことを願っています。

保護者の皆様へ

ここで、子どもたちにお知らせしました通り、本校の授業は6月末の集中学習終了までオンラインによる授業を継続します。また、9月からの授業については、校舎借用校等と交渉

しておりますが、現段階では対面授業再開の時期の目途がたっておりません。今後のベイエリアの社会状況により変化するものと思いますので、新たな展開がありましたらお知らせいたします。

私たちサンフランシスコ日本語補習校の教育目標は、「日本語で学び考え、国際社会に貢献する、生きる力の育成」です。制約の多い生活ですが、子どもたちに日本語や日本文化に触れる機会を意識的にもっていただき、補習校での学習を多角的に活用していただけることを願っています。